



週報



所沢西ロータリークラブ
(RI第 2570 地区第 3 グループ)

会長 室伏秀樹 ・ 副会長 原 正興
会長エレクト 栗原和明 ・ 幹事 大館信夫
クラブ管理運営委員長 山崎武邦

例会場 〒359-1127 所沢市星の宮1-3-5 セレス所沢 TEL.04-2923-4122

事務局 〒359-1143 所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL.

例会日 毎週火曜日(12:30~13:30) <http://www.tokorozawa-nishirc.net/> FAX.2926-5151

E-mail nishirc@dream.ocn.ne.jp

近辺 RC の開催日一覧表(メーキャップにご利用ください)

クラブ	所沢中央	所 沢	新 所 沢	所 沢 東
例会日	月曜夜間	火 曜 日	火曜夜間	木 曜 日
例会場	セレス所沢	野村證券	セレス所沢	セレス所沢

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

1. 点鐘…会長 2. 斉唱…ロータリーソング 3. 来賓紹介 4. 会長、幹事報告 5. 委員会報告

第 1275 回例会 2012・10・9

卓 話	例会当番	記念祝福
10/9 「〜リメンバー、3.11〜」 航空自衛隊入間中部方面隊 村上 正彦様	和記 毅	ご夫人誕生 豊田八重子 石井 操
10/16 ガバナー補佐訪問	渡部 照夫	
10/23 ガバナー公式訪問	新井 正義	

■出席報告	
月 日	10/2
会員数	38
出席者	32
出席率	84.2%
前回修正	86.8%

会長の時間 室伏 秀樹

9月30日に台風17号が、日本列島を縦断していきました。猛烈な風台風でした。八王子で風速38.1メートルの猛烈な風が吹きました。

商売柄、野菜の被害を観察しながら出勤しましたが、ゴマは茎が折れ無残な状態でしたが他はさほどではなかったようで一安心しました。

29日にロータリーのセミナーが開催され、「フレッシュマン研修セミナー」には石井秀夫さんと私が出席しました。ロータリーの概要説明です。

同じく29日に国際奉仕部門セミナーが紫雲閣であり、石井實国際奉仕委員長に、所沢西の活動報告を発表していただきました。

26日(水)に「糶谷八幡湿地の稲刈りがあり、新井社会奉仕委員長はじめ5名が参加されました。

さて、本日の卓話は、東日本大震災で津波と原発で被災し肉親を頼り所沢に避難され、当クラブメンバーの

豊田さんのアパートにお住まいの佐藤義治さんです。

入間市東町行政道路近くでラーメン「つながり食堂」を経営しています。

昨日久しぶりに「こはくラーメン」を食べてきました。益々おいしくなっていました。

私の会社のグループに、ヨシケイ福島があります。その会社の原町営業所(南相馬市原町区)の社員のレポートがあります。

東日本大震災から1年6ヶ月がすぎました。あの震災で福島県は世界的に有名になってしまいました。今だから皆さんにお伝えしたいと思います。

3月11日:私は配達中でした。携帯の緊急地震速報とともに大きな揺れが起きました。止まったと思うとまた揺れ座り込む。今度こそ止まったかなと思うとまた揺れ、長い時間でした。道は割れ、マンホールは浮き上がり雪も降ってきた。私は目の前のアパートの小さな赤ちゃんを抱っこしたママと揺れが止まるのを待ちました。

とにかく配達を終え会社に戻らなくてはと思いました。

会社に戻ると社員みんなが同じことを思っていたようです。誰一人仕事を投げ出さずに配達を終了させようとする。本当にいい社員に恵まれています。

帰り道はすでに渋滞で、ところどころ道路は陥没、ブロック塀は崩れていました。家族と仲間たちの安否がとにかく心配でした。子供のことが心配で泣きながら帰ってきた人もいました。

震災の影響は地震津波ですみませんでした。翌日原発が爆発しました。

直ぐに配達撤収メールが入り、翌日からは自宅待機になりました。

放射能がどれだけ危険なのか、ガソリンも食べ物もなくなってくる不安だらけの毎日でした。

3月21日(月)の本社の幹部会議で社長から、「このまま諦めるわけにはいかない。なんとしても再開する。ただいつ再開できるかはわからないので、社員全員に継続勤務するか、やめるか確認してほしい」とあり社員全員が継続を決めました。

4月11日から再開できる目途がたちました。

3月30日(水)自宅待機も終わり出社、担当コースへお客様の安否確認とメニュー届けに2人1組で動きました。2週間ぶりにみんなの笑顔に会いとても嬉しかったのを覚えています。

しかし、翌日原発から30キロ以内の避難指示により、急遽原町営業所は閉鎖ということになりました。社員に閉鎖を告げる電話はとて苦しく悲しくつらかった。閉鎖に向けお客様への案内やボックス回収、片付け、誰が悪いわけでないのに理不尽な。

今でも常に心がけているのは、「避難リュックを一つ用意し、携帯の電源と車のガソリンは常に満タン」それが私たちの合言葉となりました。

とありました。

9月11日にガバナーエレクトの中井眞一郎さんに対し、指名委員会の指名取り消し文を皆さんに配布しました。

今回中井さんから9月27日付け当クラブ宛の書類が郵送されましたので、皆さんに配布させていただきます。

長文ですが、ぜひお読みいただきたいと思います。

以上で会長の時間といたします。

幹事報告

大館 信夫

理事会報告

- *役員選考委員会の設置と構成の承認
- *所沢市長を新年会に招待する件承認
- *ガバナー補佐・ガバナー公式訪問のスケジュールについて承認
- *プログラム委員会 11月の卓話
- *クリスマスパーティーについて・・・予定変更して12月22日(土)セレスで行う
- *市内5クラブ親睦ゴルフ大会について・・・行う方向で検討
- *第19回市民憲章書道コンテスト・第22回所沢シティマラソン協賛金の件承認

幹事報告

- ◆ロータリー財団 「未来の夢」 ニュース 2012年9月
- ◆「効果的な広報のためのインターネット活用法」ウェビナー
開催のお知らせ
- ◆ロータリーの友から活動情報の報告依頼
- ◆地区会員増強委員長 高柳 育行様から絵葉書を戴きました。
- ◆米山記念奨学部門セミナー・・・10月28(日)
紫雲閣 12:30~
- ◆「我等の生業」寄稿のお願い
- ◆2012年度 RLI 受講申し込みについて・・・再度受講呼びかけ
- ◆ガバナーエレクト事務所移転のお知らせ
*新ガバナーエレクト事務所
〒359-1122 所沢市寿町 27-7-2211
コンセールタワー22階 中井法律事務所内
- ◆週報・・・新所沢 RC、人間南 RC、吉安扶輪社

社会奉仕委員会

新井 正義

9月26日(水)埼玉緑の森 所沢エリヤ 糞谷八幡湿地へ田んぼの稲刈りの手伝いに行きまして。

荻野賢司さん、大館良典さん、栗原さん、小暮さん、私と5人で参加して来ました。

当日、三ヶ島小学校5年、生徒達が稲刈りの体験学習とのことで先生と共に60名位で稲刈りの体験をするお手伝いをしました。

毎年、生徒達は、田植えから刈り取り、脱穀して玄米、お米になるまでを体験学習しているそうです。我々はカマの使い方、稲の持ち方、刈り方を教えたりました。

前日、雨だったので水がドブドブしたので、生徒達は泥まみれになって、楽しそうでした。

又、23年に桜の苗木を当クラブで植栽したのが2.5m位に伸びていました。幹の太さは5cm位になっていました。



ニコニコボックス

宮岡 實

室伏 秀樹 ローターリーセミナーラッシュ、出席者の皆様ご苦労様です。つながり食堂佐藤さん卓話を気楽によろしく！！

大館 信夫 本日、宅建法定研修の為の早退

荻野 賢司 9月26日(水)小学生の稲刈りに大館良典さん、新井さん、小暮さん、栗原さん御協力有難うございました。水村会長も大変喜んでいました。

新井 正義 八幡田んぼの稲刈りに参加して戴き有難うございました。

小暮 博文 先日「糶谷八幡田んぼ」稲刈りには地元の荻野さん、大館さん、新井さん、栗原会長エレクトと元気な小学生と八幡湿地保存会の皆さんと共に汗を流して参りました。西RCの社会奉仕活動の一端を子ども達にも少しは理解して貰えたかなとおもっております。

原 正興 2週連続で休みました。

鈴木 伴忠 お久しぶりでございます。沢山お休みしてました。

堀江 大 本日早退。

高橋 和男 すみません。本日早退させて戴きます。

卓話 <御礼とその後の体験報告>

佐藤 義治様



所沢に来て1年半が経ちました。

入間市で「つながり食堂」という店名で事業を再開し、避難して来たばかりの頃に立てた目標に少しずつ近づいています。

1、こちらで事業を起し、福島との経済をつなげる。

入間市、入間青年会議所の協力により、万燈祭

等のイベントに「復興支援ブース」にて、福島
の物産品やチャリティーグッズを販売、交流が
出来ました。

2、被災者の自分が頑張る事で、他の被災者、避難 者の1人でも多く、奮起のきっかけとなりたい。

沢山の福島の方々が、私の新聞やテレビ活動
を見て、「つながり食堂」に来てくれました。話
始めは、うつむいていた被災者の人達に「私
でも、こうしてやれています！ 皆さんも、なん
だって出来ます！」と元気づけると、皆、笑顔
で「頑張ります！」と明るく前向きに答えてく
れます。被災地の人間こそが頑張らなければ復
興は成しえませんが。

3、自分より大変な思いをしている地元の人達へ、 こちらから支援（寄付等）する事。

私と南相馬の若者、たった5人で立ち上げた団
体はチャリティーグッズを企画販売し、震災後4
ヶ月で100万円を南相馬市に教育環境改善の為
にと寄付を行いました。

「福好再見」という、その団体は各地イベントに
も参加、被災地の現状を伝え、震災の風化を防ぐ
活動も継続。

先日、子供達の為に、除染され、砂を替えた公
園を造りました。

被災者である私達自信が、より弱い立場や辛い
経験をした同じ被災者を支援して行く事は、お互
いの尊重と団結を生み出して来ました。

また、そんな私や仲間達の活動を見た所沢・入
間を始めとする沢山の方の応援、交流が得られま
した。被災地では、今尚、多くの支援を必要とす
る現状があります。

私は、今後もこのあゆみを止めず、店名に記し
た「つながり」人と人とのつながりをより多く
の方々と広げて行きたいと思います。

これからも皆様の応援を戴けます様努力して
行きたいと思います。

